

保護者アンケート

令和7年12月 実施

意 見 感 想	園 よ り
<p>【乳児】</p> <p>■園での「おたより」や「お知らせ」「連絡帳」などが電子アプリでできたらいいと思う。</p>	<p>■「園長だより」だけはホームページに載せていますが、他はシステム上の問題や、連絡帳への記入の状況を考えると移行は難しく、紙ベースでの対応でお願いします。</p>
<p>【幼児】</p> <p>■他園に比べて行事が少ない。</p>	<p>■当園ではそれぞれの年齢や成長段階に合わせて保育活動を計画し、取り組んでいます。また、観劇などを除いてほとんどの行事に対しては子どもたちが主体的に取り組めるよう、子どもたちの声をひろいながら、ある程度の時間かけて計画、実行しており、現状の課程で子どもたちの成長を感じているところです。また、特に私立園の場合、それぞれの方針等に沿って運営しており、他の私立園とは異なる場面も出てくることをご理解いただきたいと思います。</p>
<p>■写真の販売を増やしてほしい。</p> <p>■自然な表情の写真を使ったアルバムを園で作ってほしい。</p>	<p>■写真の販売についてはアンケート以外にも伺っており、検討してはいますが実現には至っていません。行事の写真については業者さんに撮影と販売をお願いしていますが、日常の写真を販売しようとした場合、その事務作業にかなりの時間が必要になることや、保育中に写真撮影に集中しなくてはならないことなどを他園の保育士さんからも聞きます。その上で取り組んだ場合、保育の取組に関して当園で優先していることが薄くなることを懸念します。</p>
<p>■卒園アルバムはかっちりとした素材のアルバムにしてほしい。</p> <p>■おたよりの写真がはっきりせず、あまりわからない。</p>	<p>■卒園アルバムはPTA予算で作成していただいており、価格のことを考えると素材の変更はできかねます。</p> <p>■おたよりの写真がわかりにくいとのことですが、撮影技術や印刷機械によるものと思われます。改善できる範囲で努力します。</p>
<p>■運動会など子どもたちの力でやって失敗も学ぶべきとは思うが、成功するようにサポートがあってもよいと思った。うまくいかない子がいてかわいそうだった。</p>	<p>■運動会に携わった職員で振り返ったのですが、子どもたちの“失敗”を悔やむ姿に関する記憶がなく、どの場面のことなのかが定かではありません。運動会については何をするか、どのようにするかなどを子どもたちと保育者が相談して取り組んでいます。内容をそれぞれの子どもが考えるプログラムでは、クラスによっては個人によって取り組む内容も異なってきます。相談も含めて取組の過程で保育者はサポートしていますが、子どもたちには挑戦する気持ちや頑張る姿を認めていただければと思います。</p>
<p>■アンケートは意見回収BOXでの回収にしてほしい。</p>	<p>■匿名性が失われることを懸念されているのかと思いますが、無記名での様式で回答していただき、「乳児」と「幼児」の区別はわかりますが、回答いただいた方の特定はしていません。無記名であるために、詳しく聞くことや個別に回答できていないことに憂慮しているところです。</p>

※その他、園へのねぎらいのお言葉や、子どもたちの微笑ましい様子などを次のように書いていただきました。

同様の言葉、同様の内容についてはまとめて掲載し、□にその人数を示しています。

【乳児】

- ・毎日登園するのを楽しみにしていること 4人
- ・コミュニケーション能力等、心身共に成長したこと 2人
- ・給食を楽しみにし、給食を通じて偏食がなくなったと感じていただいていること 2人
- ・安心して預けることができると感じていただいていること
- ・園児のありのままを受けとめ、丁寧に関わっていると感じていただいていること 2人
- ・連絡帳や送迎時のお話で、園での様子をわかりやすく伝えていると感じていただいていること 3人
- ・保護者の悩みを快く聞いていると感じていただいていること

【幼児】

- ・毎日楽しく、のびのびと充実した園生活を送っていること 6人
- ・心身共に成長したこと
- ・縦割りホームで異年齢の子と関わり、年上の子への憧れを抱いていること
- ・子どもさんが給食をおいしいと感じ、おかわりをして食べていること
- ・おたよりなどで園の様子がわかること
- ・日本らしい行事を通してよい経験をしていると感じていただいていること
- ・職員が、子どもさんの思いやペースに寄り添って温かく関わったり、年長児が年下の子を尊重して待ってくれていたりしていると感じていただいていること 4人
- ・職員が、保護者の方に丁寧に対応していると感じていただいていること 4人

【ここに掲載するのは気恥ずかしいのですが、次のように書いていただいた方がおられました。原文のままです。】

先生方にはいつも本当にお世話になり感謝しています。子ども達との関わりのなかで良い方向へ導いてくださっていること、子どもの様子をみても伺えます。藤波こども園の先生の素晴らしいところは、子どもたちとの関わりを本当に大切にされていることだと感じます。いつも遅くまで保育をお願いしているのですが、ある日、いつものようにお迎えに行って玄関で子どもの帰り支度を待っている時、一人の先生が仕事を終えられ帰られる際に、子どもがうかで帰り支度をしている姿をじっと見守り待ってくださいり、支度ができると自然と声をかけてさよならの挨拶をしてくださいました。クラスもホームも違い、関わることの少ない先生でも子どもの名前を覚えて話しかけてくださいり、先生も仕事を終えて早く帰られたいであろうに、ずっと待っていてくださった姿に関心力の表れを感じました。先生一人だけに留まらず、帰られる先生方みんなが同じように、子どもを待ってから声をかけ、子どもが下駄箱に向かう姿を見守ってから先生も帰られるんです。ささいな姿ですが、とても子どもへの愛情を感じました。